

様式第1号（第5条関係）

住宅復旧支援事業補助金交付申請書兼請求書

年 月 日

穴水町長

申請書

現住所

氏名

印

連絡先

穴水町住宅復旧支援事業要綱第5条の規定により、次のとおり申請します。り災証明書が変更された場合、対象外の工事が含まれていた場合は申請の対象外となることを了承します。

記

1 補助金請求額 金 円

2 世帯の状況

被災者氏名 (世帯主)		住居の被災 状況	<input type="checkbox"/> 準半壊 <input type="checkbox"/> 一部損壊
被災した住宅の住所	〒 ー 穴水町字		

3 世帯主の補助金の振込先口座

金融機関名	支店名等	種別	口座番号
		普通・当座・その他	
フリガナ			
口座名義			

4 添付書類

- (1) 住宅が「準半壊」又は「準半壊に至らない（一部損壊）」被害を受けたことを確認できる穴水町が発行するり災証明書の写し
- (2) 修繕工事を実施したことを確認できる書類の写し（見積書及び領収書等）
- (3) 資力に関する申出書（様式第2号）
- (4) 施工前・施工中・施工後の写真（添付が難しい場合は、施工内容証明書（様式第3号））
- (5) 預金通帳等の写し
- (6) 委任状（様式第8号、世帯主以外の方が申請する場合）

※同一住宅（一戸）に2以上の世帯が居住している場合に補助できる額は、1世帯当たりの額以内の額となります。

資力に関する申出書

穴水町長

私、\_\_\_\_\_は、令和6年能登半島を震源とする地震のため、住宅が準半壊又は準半壊に至らない（一部損壊）被害を受けております。

下記のとおり資力が不足するため、補助金を交付していただくようお願いします。

※世帯主の収入の状況、資力が不足する理由について下記の選択肢の番号を○で囲んでください。

- 1 資力が無く、生活費（又は学費等）に充てるお金を使用し、修繕を行ったため。
- 2 その他（以下に理由を記載してください。）

[ ]

年 月 日

申出者 被害を受けた住所の所在地

穴水町字 \_\_\_\_\_

現住所 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_

(自署)

## 施工内容証明書

穴水町長

(施工業者)

住 所

法 人 名

代表者名

印

電話番号

住宅の修繕に当たり、修繕工事の内容について下記のとおりであることを証明します。また、貴町が施工内容の詳細を確認するため、必要に応じ電話による確認を行うことに同意します。

### 記

#### 1 修繕対象住宅

所 在 地 穴水町字

世帯主氏名

#### 2 修繕の実施内容

※修繕した箇所、箇所ごとの修繕金額、施工前どのように生活に支障がある状態であったか、施工内容、施工後の状況について詳細に記載願います。

--

## 委 任 状

年 月 日

穴水町長

委任者住所 \_\_\_\_\_

委任者氏名 \_\_\_\_\_

受任者住所 \_\_\_\_\_

受任者氏名 \_\_\_\_\_

私は、穴水町住宅復旧支援事業補助金に関し、上記の者を代理人と定め、下記の権限を委任いたします。

### 記

- 1 委任事項（委任する事項に○を記入してください。）  
（ ） 補助金の交付申請及び請求に関する一切の権限

※委任者様のご記入は、自署又は記名押印をしていただくようお願いいたします。